

金沢動物園

絶滅の危険性が極めて高い 「ヒガシクロサイ」の赤ちゃん まもなく誕生！

金沢動物園では、ヒガシクロサイのローラが、まもなく出産予定です。ヒガシクロサイは、密猟により野生下での生息数が減少しており、絶滅の危機に瀕している動物です。当園では、これまで6頭の繁殖に成功しており、今回誕生すれば約5年半ぶりとなります。赤ちゃんが誕生しましたら、別途記者発表します。



写真左

【母親】 愛称：ローラ
昭和 63 年 8 月 21 日 日立市かみね動物園生まれ
平成 3 年 1 月 8 日 金沢動物園入園 (現在 28 才)

写真右

【父親】 愛称：ロン
昭和 63 年 7 月 24 日 広島市安佐動物公園生まれ
平成 4 年 10 月 9 日 金沢動物園入園 (現在 28 才)

当園の繁殖実績 (両親は全てロンとローラ)

誕生日	愛称	性別	特記事項
平成 7 年 10 月 30 日	アルゴ	メス	平成 11 年 3 月 8 日 恩賜上野動物園へ出園
平成 10 年 1 月 26 日	ビビ	メス	平成 13 年 10 月 24 日 セジウィック動物園 (米国) へ出園
平成 12 年 9 月 26 日	クー	メス	平成 17 年 1 月 5 日 愛媛県立とべ動物園へ出園
平成 14 年 10 月 5 日	ディオ	オス	平成 19 年 7 月 27 日 デヒワラ動物園 (スリランカ) へ出園
平成 17 年 1 月 24 日	アース	オス	平成 21 年 10 月 5 日 仙台市八木山動物公園へ出園
平成 23 年 4 月 25 日	フウカ	メス	平成 25 年 2 月 16 日死亡

お問合せ先

金沢動物園 園長 原 久美子 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 ヒガシクロサイについて

和名	ヒガシクロサイ
学名	<i>Diceros bicornis michaeli</i>
英名	Eastern Black Rhinoceros
分類	奇蹄目サイ科
分布	サハラ砂漠以南のアフリカ中南部
生態	深いヤブや半乾燥地帯に単独でなわばりをもって生息している。木の葉を好み、とがった上唇を上手にを使って食べる。
形態	体高約 1.5m。体重 1～1.5t。視力は弱く、嗅覚と聴覚はすぐれている。
妊娠期間	約 15 か月
野生での状況	野生では、クロサイ全体で約 4,200 頭前後と言われている。 クロサイには 4 つの亜種があると考えられ、ヒガシクロサイは、ケニアとタンザニアに 500 頭ほどが生息している。 クロサイは 1990 年代に、5 種のサイ（クロサイ、シロサイ、インドサイ、ジャワサイ、スマトラサイ）の中で、最も数が激減した。生息数は一時回復していたが、密猟によりまた数が減少しており、絶滅の危機に瀕している。現在の生息数は 1970 年頃の 1 割にも及ばない。
ワシントン条約 (CITES)	付属書 I 絶滅のおそれのある種で、取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 I A 類 (CR) ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
国内飼育頭数	11 園館 23 頭 (内訳 オス 11 頭、メス 12 頭) (平成 28 年 8 月 16 日時点)
当園の飼育頭数	2 頭 オス 1 頭 メス 1 頭

金沢動物園について

◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
(毎週土曜日高校生以下無料)

※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)

◆休園日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 12 月 29 日～1 月 1 日

※1 月 1 日 (日・祝) 6:20～8:00 (最終入園 7:30) は初日の出鑑賞イベントのため、一部特別開園

◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場 1 番でバスに乗車

①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分

②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分 (土・日・祝のみ)

◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>

◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1

◆問合せ先：045-783-9100